

守れ！イチモンジタナゴプロジェクト 2018 報告書①

開催日：平成30年4月21日（土）

時間：13時30分～15時00分

場所：レクチャールーム、イチモンジタナゴ飼育場

参加人数：21名中20名

運営スタッフ：高木，柳本，門，瀬古、精華大学板倉ゼミ学生6名

内容：

- ・プロジェクトについてのオリエンテーション
- ・自己紹介
- ・水質検査
- ・イチモンジタナゴの観察
- ・タライ水槽立ち上げ



今年も始まりましたこのプロジェクト！今年は全5回、21名のメンバーで頑張ります！！

まずは、イチモンジタナゴについて学びます。タナゴという魚は、二枚貝の鰓（えら）に卵を産み付けて繁殖をする珍しい魚です。

魚を飼育するにあたり、まず大切なのは水槽の中の環境を整えることです。そのために、重要な水質検査について学びました。そして、試しにpHの検査をみんなでやってみました。

4種類の水を吸ってみるとそれぞれが違う色に変わりました。4種の水は「水道水」「池の水」「お酢の入った水」「重曹の入った水」でした。





その後は、メンバーを4つのグループに分け、今年初めての試みである「タライ実験」のためのタライ水槽作りをします。

まずは、各グループでイチモンジタナゴのオスとメス、そして産卵のための二枚貝の比率を相談します。

この比率が今後の繁殖にとっても大きく関わるため、みんな真剣に話し合っていました。

その後外へ出て、まずは「京都の森」にて展示しているイチモンジタナゴを見に行きました。



そして、いよいよタライ水槽の立ち上げです。説明を聞くメンバーたちは全員集中して聞いてくれました。





まずは砂利を敷きます。



きれいに整えて・・・



何度も往復もして水を入れました。



次に貝を入れる容器に砂利を入れてから貝を入れます。



縄張りが張れるように水草を植えます。



できあがり ^ _ ^



貝や水草のレイアウトは毎月変えることもできます。
今回のレイアウトをワークシートに書き込みます。

今回はここまでです。

肝心のイチモンジタナゴは…来月まで各水槽に入っている予定です。

ちなみに、各グループのオス、メス、貝の比率はというと・・・

(それぞれ最高で4匹ずつです)

- ・第1グループ オス2 : メス4 : 貝4
- ・第2グループ オス3 : メス4 : 貝4
- ・第3グループ オス3 : メス3 : 貝4
- ・第4グループ オス2 : メス2 : 貝4 　　です。

みなさん、貝は最高の4個を選びました^^ ;

どの水槽が一番多くの稚魚を得ることができるでしょうか？

今年もこのプロジェクトをスタートさせることができ、とても嬉しく思っています。去年は繁殖できなかったで、今年こそはいっぱいの稚魚が増えることを願っています。

しかし、動物園の中央にある噴水池は、今まで見られなかった外来魚が確認されたり、アオミドロが大量発生したりと、環境づくりにも課題が多くあります。

これからメンバーのみなさんと一緒に頑張っていきたいと思います!!